平成28年1月1日　第329号

わがまち

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション　あかい新聞店ホームページ http://www.akai-shinbunten.net ＜発行所＞あかい新聞店 武豊店/知多郡武豊町字金下37番地 ☎＜0569＞72-0356　常滑店/常滑市市場町4丁目167番地 ☎＜0569＞35-2861
企画・制作：株式会社 新聞ビル

各種地図調整・印刷／地理情報システム
立体地図・地図模型・地図パネル・地図掛け軸
オンデマンドデジタル印刷・大判ポスター出力
株式会社アルプス出版社
〒461-0004 名古屋市東区葵一丁目15番18号
オフィスサンナゴヤ 6F
TEL052-931-1009 FAX052-932-1312
http://www.alpspublishing.co.jp/

元気のでてくる〝ことばたち〟207

村上信夫

丁寧に丁寧に
～料理研究家 清水 信子さん～

Nobuo Murakami

撮影・鶴崎　燃

信子と信夫

信子と書いてシンコと読む。だが、大概とノブコと言われるそうだ。だからノブオくんは、ずっと親しみを抱いていた。

料理研究家、清水信子さん。女子栄養短期大学卒業後、東京ガスや産経学園などの料理講師を務め、NHKほかの料理番組や雑誌、料理講習会で活躍。懐石料理から惣菜まで、旬の素材を生かした簡単でおいしい和食の基本をわかりやすく指導することで定評がある。

小学校六年生くらいから台所に立っていた。母が病弱で入退院を繰り返していたので、兄と幼い妹たちに食事を作らねばならなかった。だが、全く苦にならず、その頃から料理の勉強をしたいと思っていた。母が快復してからは、父のつてで、とある高名な料理家のお弟子さんについて習ったこともある。ゆくゆくは、自宅に近所の人や友人を呼んで母といっしょに料理教室でもできたらいいと考えていた。

料理の作り方だけを伝えるのは「料理伝承家」。料理研究家と名乗るからには、つねに料理を研究し続けなければならない。例えばおいしいご飯の炊き方を何度も温度計で調べて研究した。お鍋で炊くときは中の温度が九八度までしか達しないので、熱がまんべんなく行き渡るように、途中で蓋を取って混ぜるやり方を発見した。昔かたぎの板前さんたちからは批判されたが、混ぜると全体が一〇〇度になっておいしく炊ける。料理の話になると、がぜん熱を帯びて止まらない。

ラジオと新聞

僕が清水さんに最初にお会いしたのは、ラジオ番組だった。昔からラジオが好き。家のいたるところに置いて、お風呂でも聞いているそうだ。ボクの番組の熱心なリスナーでもあった。「村上さんはさわやかで朝の番組にふさわしく、お人柄が出ていましたね。でもときどき、村上さんご自身は笑っていても、本当はちょっと腹を立てているみたいと感じることもありましたよ」ラジオリスナーは耳が鋭い。

清水さんは、料理番組に出演するようになってから、正確な日本語を学ぶためにアナウンス学校に通ったことがある。兄から「フランスの料理家はテレビに出るようになると、話し方の学校に通って言葉の勉強もしている」と聞いて、私もきちんとした日本語で料理を伝えたいと思った。アナウンス学校では先生に放送局のアナウンサーにならないかと誘われたこともあるそうだ。

新聞もなめるように読む。世の中の情報にアンテナを張って脳を活性化させていることも若さを保つ秘訣なのだろう。

料理の記事は切り抜いて、料理事典の関連するページに挟んでいる。昔の黄ばんだ新聞記事がたくさん挟んである。その事典は、料理研究家になったとき、母がお祝いにと買ってくれたものだ。昔はパソコンですぐ調べられる時代ではなかったので、料理編集者から「あの料理事典で調べていただけますか」と電話がかかることもあった。自分なりに内容を補足してきたこの事典は、一生の宝物だ。僕の母も同じようなことをやっていた。まだテレビの録画などできない時代だったので、料理番組を見てはノートに書き込み、料理の新聞記事も切り抜いていた。それを毎日、家族のために作ってくれていた。僕にとっては、そのすべてがおふくろの味。清水さんがNHKの「きょうの料理」で作ってきた料理も、僕にとってはおふくろの味なのだ。

ひとり力

25年前、清水さんがNHK「きょうの料理」で初めておせち料理を担当することになったとき、重い病の床にあった夫は、病床ですごく喜んでくれた。当時、「きょうの料理」でおせちを担当するのは、料理研究家にとってステイタスだったからだ。

でも結局、夫は放送を見られなかった。入院先の三重県四日市から、遺骨を抱いて東京に戻る途中、電車の車内で「きょうの料理」のテキストの吊り広告が目に入って、「ああ、一緒に放送を見ることができなかった」と涙があふれた。

夫が亡くなってしばらくは、〝夫ロス〟の状態が続いた。五年くらいは立ち直れずにいた。街で家族連れを見るのも嫌だった。だが、仕事に救われた。一日中動き回り、疲れて寝てしまう日々を送っているうちに気持ちも回復してきた。

少しずつ「ひとり力」をつけていった。一人だとどうしても話すことや笑うことが少なくなって、表情がなくなってしまうから、声に出して文章を読んだり、一人百面相をしたりしている。朝はとくに声が出にくくなっているので、顔をこすりながら発声練習をする。商店街を通るときは、店の人がこちらを見ていなくても元気な声で挨拶をする。清水さんの話し方や声はいつも明るくて、気持ちが温かくなる。

とにかく丁寧な人だ。清水さんはこまめに電話をかける。直接話したほうが、意思が伝わりやすいからだ。今回も、対談日の前日「よろしくお願いします」、翌日「ありがとうございました」と電話があった。真心込めて、丁寧に生きるのが、この人の信条だ。

よく「赤子泣いても蓋取るな」というが、吹きこぼれたらあとが大変だ。文献を調べるとずっと蓋を取るなということではなく「火が引いたあとは蓋を取るな」という意味だった。

俳画／イネ・セイミ

■村上信夫プロフィール

2001年から11年に渡り、『ラジオビタミン』や『鎌田實いのちの対話』など、NHKラジオの「声」として活躍。
現在は、全国を回り「嬉しい言葉の種まき」をしながら、文化放送『日曜はがんばらない』（毎週日曜10:00～）、月刊『清流』連載対談～ときめきトークなどで、新たな境地を開いている。各地で『ことば磨き塾』主宰。
1953年、京都生まれ。
元NHKエグゼクティブアナウンサー。
これまで、『おはよう日本』『ニュース7』『育児カレンダー』などを担当。
著書に『嬉しいことばの種まき』『ことばのビタミン』（近代文藝社）『ラジオが好き!』（海竜社）など。趣味、将棋（二段）。
http://murakaminobuo.com

好評発売中

■イネ・セイミプロフィール

フルート奏者として活躍中。俳画家。
絵画を幼少より日展画家の（故）川村行雄氏に師事。俳画を華道彩生会家元（故）村松一平氏に師事。俳画の描法をもとに、少女、猫等を独自のやさしいタッチで描いている。個展多数。

俳画教室開講中
ところ　常滑屋
とき　俳画教室 月二回　午後一時～三時
会費　一回　二、二五〇円（三ヶ月分前納制）
問合せ　☎〇五六九（三五）〇四七〇

インディアンフルート教室開講しています。
誰でも簡単に音が出せる楽器です。あなたも今日からミュージシャン。
入会受付中!!
何か始めたいと思っている貴女。数年後、素敵にフルートを奏でる姿がそこにあります。楽しく個人レッスン致します♪
講師　イネ・セイミ
《日本インディアンフルートサークル協会ディレクター》
1レッスン・30分3,500円　会場・半田市桐ヶ丘
申込み お問合せ　0569-89-7127　seimiine@oasis.ocn.ne.jp

田村孟さんをめぐって（4）

杉本武之

⑹内藤さんとの共訳

内藤さんと二人で、2年間、翻訳の仕事をしたことがありました。

私は、長い間下宿に籠もっていましたが、何とか大学を卒業して家に戻って来ました。

ある日、内藤さんから電話がありました。聞いてみると、翻訳の仕事が見つかりそうだから、二人でやろうという話でした。英語を読むのは好きだったので、喜んで翻訳の作業に取り組みました。しかし、英文を読みやすい日本語に訳すのに大変苦労しました。

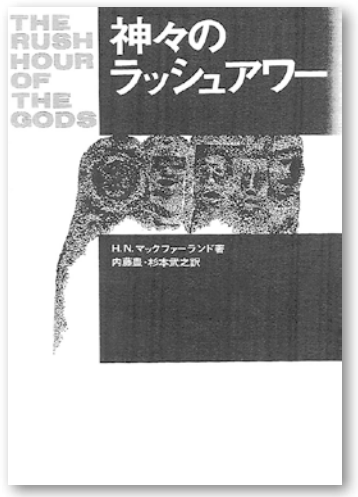
二人が最初に出版した本は、シェパード・ミードの『努力しないで女を征服する法』でした。この奇妙な題名の本は、ミステリーやSFの出版で有名な早川書房から、昭和42年（1967）9月に発行されました。

余談ですが、私の次兄が名古屋の大きな書店でその本を注文して待っていると、店内に『努力しないで女を征服する法』をご注文された方、用意ができましたので取りに来てください」とアナウンスが流れ、とても恥ずかしい思いをした、と話していました。

なお、無名の私たちが東京の有名な早川書房から出版できたのは、内藤さんが、加藤秀俊先生に出版の話をし、加藤先生が、親しくしていたSF作家の小松左京に頼んで早川書房を紹介してもらったからでした。

続いて、昭和43年12月に、やはり早川書房から、同じ作者の異色のSF『X・Pで幸福を!』が発行されました。昭和44年3月、同じく早川書房から同じ作者のSF『地球誘惑作戦』が出版され、さらに12月に、社会思想社から『神々のラッシュアワー・日本の新宗教運動』が発行されました。2年間で4冊の共訳本を出したことになります。

特に『神々のラッシュアワー』を訳したことで、私たち二人は、日本文化に多少の貢献をしたと思っています。この本は新興宗教の研究に不可欠な文献になっているからです。かなり前のことですが、ある雑誌が企画した「日本を知る百冊の本」の中にも選ばれていました。現在でも、宗教関係の本にしばしば引用されています。なお、この訳書が社会思想社から出版されたのも、加藤先生の紹介があったからです。



『神々のラッシュアワー』

この本は、発刊されて間もなく、『週刊朝日』（1970年1月16日号）の書評で大きく取り扱われました。他の週刊誌も好意的に論評してくれました。

28歳から30歳まで、私は、今述べたように翻訳の仕事に従事していました。

29歳の時に、友人の紹介で、京都で音楽関係の仕事をしていた女性と知り合い、結婚しました。晴れがましいことの嫌いな私は、結婚式を挙げませんでした。

結婚後、小学校の教師になりたいと切実に思うようになりました。妻も賛成してくれ、31歳で愛知教育大学の入学試験を受けました。運よく合格できました。何としても4年間で卒業しようとして、一生懸命に勉強しました。

幸いなことに、石川徹という非常に秀れた国文学の教授の指導を受けることができました。そして、私は、平安時代後期の短編物語を集めた『堤中納言物語』の編者が、『徒然草』の著者・吉田兼好ではないかと考え、その仮説を実証しようと努力しました。石川先生も私の説を支持してくれました。たぶん当たっていると今でも信じています。

卒業して、西尾市の西野町小学校に勤務することになりました。鶴城中学校、矢田小学校、中畑小学校、西尾中学校と勤務校が変わりました。そして、50歳の時に、教務主任として室場小学校に勤めることになりました。この学校での5年間が、私の教員生活のピークでした。それから、福地北部小学校に勤め、最後に、教育委員会に頼んで教務主任を辞めさせてもらって、平の教員として、2年間、八ツ面小学校で学級担任をしました。最後は担任で教員生活を終えたいと思っていたからでした。

⑺映画監督・内藤誠氏のこと

ここで、内藤さんのお兄さんのことを少し書いておきます。

私たちが翻訳の仕事を始めた頃、内藤誠氏は、東映の助監督をしていました。主として、石井輝男監督の下で、大ヒットした『網走番外地』のシリーズ物の助監督を務めていました。彼が北海道ロケを終え、実家に帰って来た時、彼と偶然会ったことがありました。その時、「これは高倉健からもらった時計だ」とか「予告編を作ったよ。それが実にいいんだな。私は予告編の黒澤明だ」とか、本当に嬉しそうに話していました。

早大の政経学部を出た彼は、英語力もすぐれていました。私たちよりも英文を読む力があると思っていたことは確かです。そこで、自分よりも実力の無い二人が何冊も訳本を出版しているということが少し癪に障るようでした。

内藤さんの家で、二人で苦労して『地球誘惑作戦』を訳していた時のことでした。原題は"THE CAREFULLY CONSIDERED RAPE OF THE WORLD"（「注意深く考えられた世界のレイプ」）です。私たちは、強烈な意味を持つ「レイプ」を、曖昧な「誘惑」という生ぬるい日本語に訳しました。たまたま実家に滞在していた誠氏は、私たちのこの訳語はよろしくないと強く言いました。『地球強姦作戦』か『地球妊娠作戦』にすべきだと主張しました。当時は「レイプ」という語が、今のように一般に使われていませんでした。今なら、私は『地球レイプ作戦』と訳すだろうと思います。

なお、内藤誠氏は、その後数々の名訳を世に送り出しました。日本翻訳出版文化賞を受賞してもいます。やはり、あの時、彼の意見を採り入れて『地球強姦作戦』にしておいた方が良かったのかなあ、ショッキングな題名によって本がもっと売れていたかもしれないなあ、と懐かしく思い出すことがあります。

内藤誠氏について、もう少し書きます。多才な彼は、映画だけでなく、たくさんの本を著述したり、翻訳しています。その中の一冊で、20年前に発行された『映画百年の事件簿』（角川文庫）の「解説」を、大島渚が書いています。少し引用してみます。

「内藤誠さんは映画監督であるけれども、時々シナリオライターとして、他の監督のためにシナリオを書いたり、そのための旅をしたりしている。このことは、内藤さんの人柄と才能のあり方をよくあらわしていると思う。

まず人柄ということについて言えば、このことは、内藤さんのよい人柄をあらわしている。人柄のよさ、といってもいろいろあるが、この場合は、心の広さというふうに特徴づけたらいいと思う。というのは、映画監督というのは絶対的に心が狭いからだ。心が狭くなけりゃ、やってられないからだ。

ある年の夏、暑い暑い京都の小さな古い旅館で内藤さんと一緒にシナリオを書くべく、毎日毎日顔をつき合わせていたことがあった。私は、東映から『日本の黒幕』というただ題名があるばかりの企画を持ちかけられた。私自身、東映という会社とはおよそミスマッチであると考えていたので、私以上にミスマッチな感じなのにそこで堂々と映画を作っている内藤さんの力を借りればなんとかなるのではないかと考えたのだった」

〈杉本武之プロフィール〉

1939年　碧南市に生まれる。

京都大学文学部卒業。翻訳業を経て、小学校教師になるために愛知教育大学に入学。25年間、西尾市の小中学校に勤務。定年退職後、名古屋大学教育学部の大学院で学ぶ。

〈趣味〉読書と競馬

この指（ゆび）とまれ（238）

氏原朝信

昭和51年度　三年三組の学級通信「なかよし」

№22の通信（1月18日付）で保護者の皆さんに親子文集を作りましょうと呼び掛けたところ、子育てへのアドバイス（九回シリーズ）、生い立ち、子の成長の喜び、詩（前述）など18点もの作品が寄せられました。

その作品を通信に掲載し、通信と3年生の思い出を合わせたのが、次の3年3組親子文集です。

なかよし　№31（3・14）

我が家の宝

W・T男の母

我が家の宝
それは、元気な四人の子供
やんちゃでいたずらでおせっかい
いつもちびをからかう
わんぱく大将
でも、ちょっぴり気のやさしい
お兄ちゃん

しっかりもので、
ちょっとおしゃまなお姉ちゃん
「お人形を買ってあげようか」
というと、
「お金がもったいないわ、その分
貯金したら」

なんて、少々夢がない。
そんなお姉ちゃんも
「パパのような人のお嫁さんになるの。そしてハワイに行くの」
それが最大の夢だそうだ。

次はいつも仲よし双生児の
みつ君とまさ君
性格はまるで反対
いじっぱりのくせ、泣き虫の
小さい兄ちゃんのみつ君
「泣くなんて男のはじだぞ」
という、がまん強いちびのまさ君

みんな、けんかが大好き
我が家は、ゴミ箱をひっくり返した
ようなちらかりよう
でも、
そんなことがまんしなくちゃ
じょうぶがなにより
みんな母さんの宝物だもの

料理研究家 長澤晶子のSPEED★COOKING!

簡単！ 手作り即席みそ玉 みそ汁

あけましておめでとうございます。一杯のみそ汁を飲むと
心も体も温まりますね♪ 簡単に美味しくをモットーに
今年も健康第一でお料理を作りましょう♪

材料

・干し野菜…適宜
⇒お好みの野菜を食べやすい大きさに薄くスライスしてざるや網に並べ、上から下に空気が通るようにし、寒い快晴の日に干す。

・ねぎ
⇒みじん切りにして水分をペーパーでふきとる
⇒干す

・えのき
⇒一度かるく茹で、水気をとる
⇒食べやすいサイズにカットし細かくさく

お好みで 7杯分
Ⓐ味噌
（無添加㊥合わせ味噌使用）…150～180g
Ⓑ顆粒だし
（焼きあごだし使用）…4～8g

作り方

❶ⒶとⒷをよく練り合わせる。
❷ひと玉24gでラップで包む。
⇒冷蔵庫で1週間、冷凍庫で1ヶ月保存できます。
❸お鍋に1人分 水160cc×人数分沸かす。
お好みの干し野菜を入れ②をひと玉（24g）×人数分入れ沸騰直前で火を切る。
❹お椀に盛りつけて完成。
※味噌やだしの種類により味が変わります。少量でお試しの上、お好みの味に調整してください。

いべんと

◎常滑市民文化会館

▼平成28年　常滑市成人式・十日㈪開場　午前十時　開演　同十一時（～午後一時）　関係者のみ　問合せ　常滑市教育委員会生涯学習スポーツ課　☎44－4600

（鯉江）

▼中部日本個人・重奏コンテスト知多地区大会　中学校の部・十七日㈰　開場　午前九時十分　開演　同九時半（～午後五時）　入場料四百円　問合せ　愛知県小中学校吹奏楽連盟知多支部　☎052－601－2240

（成田）

▼愛知県アンサンブルコンテスト中学の部　県大会・二十三日㈯　開場　午前九時半　開演　同十時（～午後四時半）　入場料六百円　問合せ　名古屋市立当地中学校　☎052－381－9880（田中）

▼愛知県アンサンブルコンテスト高校の部　県大会・二十四日㈰　開場　午前九時半　開演　同十時二十五分（～午後五時半）　入場料六百円　問合せ　愛知県立木曽川高等学校　☎0586－62－6155（木本）

▼平成27年度　尾張小中学校PTA研究発表会・二十七日㈬開場　正午　開演　午後一時（～同三時四十分）　関係者のみ　問合せ　東浦町立東浦中学校　☎0562－83－2101（高橋）

▼常滑市民公開講座「いびきと睡眠時無呼吸症候群」～検査と治療～・三十一日㈰　開場　午後一時　開演　同二時（～同四時）　入場無料　問合せ　常滑市民病院健康管理センター　☎47－6810（小野）

◎常滑市立図書館

▼常滑書道会新春書展（書、篆刻、刻字）・五日㈫～十四日㈭

▼グループ向日葵油絵展（油絵）・十五日㈮～二十四日㈰

▼海洲鬼会展（書）・二十六日㈫～二月五日㈮

◎とこなめ陶の森資料館

▼企画展「二代杉江滃軒」遺作展・～十一日（月・祝）

▼企画展　常滑の陶彫教育・十六日㈯～三月十三日㈰

◎とこなめ陶の森
陶芸研究所

▼中世から現代の常滑焼（常設展示・～二月二十八日㈰

◎常滑市体育館

▼全知多中学校ソフトテニスインドア大会・九日㈯、十日㈰

▼全国高校選抜卓球大会シングルス県予選・十一日（月・祝）

▼県高校新人体育大会バスケットボール競技知多支部予選会・十六日㈯

▼ウイングカップソフトバレーボール大会・十七日㈰

▼愛知県小学生新人バドミントン大会・二十三日㈯

▼常滑市民バドミントン大会・二十四日㈰

▼県高校新人体育大会バス

（7ページへ続く）

誠意をこめて安心のお手伝い
年中無休・24時間体制
(有)大阪屋葬祭
常滑ホール　鬼崎ホール　阿久比ホール
TEL〈0569〉35-4949（代表）
FAX 35-4911

知多の新鮮たまご
発酵ケイフン
(有)知多エッグ
知多郡武豊二ツ峯380
TEL0569-73-6341

新シリーズ ヒューマンライフ

『新・現代家庭考』就職

―自分ドラマつくろう―(57)　岡田　清治

姪の就職2

舞は真剣な顔つきを見せながら活字を追った。

―「空飛ぶ！ベイビーヨギーニ」だが、決して時間とお金を持て余しているわけではなく、「それでも空を飛びたい」理由がある。アシュタンガヨガの源泉である、インド・マイソールのAYRIへ飛んで行けば、源であるシュリ・K・パッタビ・ジョイス氏のもとで練習できるからだ。今日ヨガを始めたばかりの人でも、オーバーな話ではなくそれは可能だ。世界中の何十年も先輩のヨギー、ヨギーニたちのもとに行きさえすれば、指導を受けられる。例えるなら、野球を始めたばかりの人がメジャーリーガーに教えてもらうといったところだろうか。こちらはたとえアメリカに行ったとしても実現はほぼ不可能だろうが。また、世界共通のアシュタンガヨガを持って、各国に行くことも楽しくて仕方がない。インドでもアメリカでもシンガポールでも、文化や習慣の異なる場所で、同じアシュタンガヨガを行うことで私の世界は大きくなる。誰もが感じることだろうが、何年か前に比べ、ずっと身近になった海外への渡航やインターネットの普及は、移動や伝達の意味では地球を小さくし、私の頭の中では地球をどんどん大きくする。

しかし、日々溢れかえる情報の中では、ともすれば溺れてしまいそうにもなる。その毎日に溺れないように、私はヨガをする。自分自身が一番理解しておかなければならない自分の心の状態を観察し、気持ちと向き合う。私はヨガを始めてから、自分の中に負の感情が出てきた時に、どうしてそう感じるのか常に自分に問うようにしている。例えば人に腹が立った時、なぜ腹が立っているのか(殆どの場合、原因はその人にではなく自分にある)、どうすればいいのかを考える。ヨガは、大切なことを簡単にできる方法の一つだと私は身を持って実感している。それは無理なポーズをとることではない。目を閉じて、心静かに深呼吸してみることである。

㈱「ヨギーニ」とはヨガをする女性のこと、ちなみに男性は「ヨギー」

㈱AYRI…インド・マイソールにあるashtanga yoga research instituteの略

「すみません。読み終えました」

「彼女に興味があるなら、連絡先を聞いておくよ」

「ありがとうございます。すごいと思いました。ぜひ、お会いしたいです」

「わかった。後日、連絡します。そろそろ出ようか」

「はい」

二人は味の館での支払いのためレジに向かった。

真三は舞のインド行きの目的がおおよそつかめたことで、役割をほぼ果たせたと感じた。ただ、実際、私費留学となると、裕美はどういう反応をみせるのか、わからなかった。舞のインド行きを止めてくれと頼まれるのか、そうなったらどうしようと、いろいろ思い巡らすが結論はでない。少なくともインドにいる先輩のところへ行くことは仕方があるまいと思いながらも、それが健太郎が以前、付き合っていた女性と関係していると知ったらすんなりと認めるとは考えにくい。裕美にはしばらくそのことは伏せておかないと、舞がどういう行動にでるかも、わからないと思った。

「ごちそうさまでした」

支払いをすまして出てきた真三に舞はお礼を言った。

「これから知多半島の突端まで走ろうか」

「はい」

「もう少し行くとW病院があるので、ちょっと寄りたいがいいかな」

写真：渥美半島の風景（著者撮影）

※この物語に対する読者の方々のコメント、体験談を左記のFAXかメールでお寄せください。今回は「就職」「日本のゆくえ」「結婚」「夫婦」「インド」「愛知県」についてです。物語が進行する中で織り込むことを試み、一緒に考えます。

FAX：0569―34―7971
メール：takamitsu@akai-shinbunten.net

■プロフィール
著者：岡田 清治（おかだ・せいじ）
一九四二年生まれ ジャーナリスト
（編集プロダクション・NET108代表）
著書に『高野山開創千二百年 いっぱんさん行状記』『心の遺言』『あなたは社員の全能力を引き出せますか！』『リヨンで見た虹』など多数

「はい」

「W病院は一代ですばらしい大病院にのし上げたんだ」

「そうですか。叔父さんはその病院にかかっているのですか」

「いや、ある人の紹介で医院長の話を聞いたことがあるのです」

「そうですか」

「実は財団法人モラロジー研究所の講演会がその病院であって、参加したのがきっかけです。その研究所の本部は千葉県柏市にあります。歴史は古く、一九二六(大正一五)年、廣池千九郎が道徳科学(モラル・サイエンス＝モラロジー)を研究、心の生涯学習を行うために設立されたのです」

「難しそうですね」

「言葉だけを聞くと、そうかも知れないね。要するに人間のモラルをどのように高めるかということを教えているんだ」

「確かに戦後、日本は自由になりましたが、道徳心が薄れたと言われていますね」

「戦前の教育は戦争を奨励するために利用されたこともあって、戦後、道徳教育はほとんど手つかずできた。その分、家庭教育で補う必要があったのに、自由放任主義がはびこった」

「家庭での躾や道徳教育は高学年になるにつれ難しいと思います。ましてやインターネットの発達で情報があふれ、一方LINEなどのネットワークで結ばれグループ意識が強まりました。親や兄弟よりネットグループの意向が強く影響を受けます。リーダーによって悪事に向かうことも考えられます」

「そうだね。だからモラロジー研究所はその点に焦点を合わせ、道徳教育に取り組んでいます。とくに企業が社員教育に利用しているところが多いのです。叔父さんもファミレスに勤務していた頃、会社に従業員教育の一環としてこれを活用したらと、会社に提案したことがあります。その頃は事業拡大が急速に進んでいたので、そこまで手が回らなかったのです。それで自分が独立した時に派遣社員、アルバイトも含めてモラロジー研究所の講座を受けさせたのです」

「それはすごいですが、コストがかかりますね」

「コストをどう考えるかだが、飲食業ではモラルがきわめて重要だと思ったのです。そのころ食品関係で不正表示や賞味期限をごまかすなど不祥事件が頻繁に起こって報道されていました」

「そうですね。一度、不正のレッテルをはられましたら、再起に時間がかかりますね」

「そうだよ。叔父さんの店は独立したといっても、フランチャイズだから全国の店に迷惑をかけることになる。これを防ぐには倫理感を高めるしかないのです。この程度の社員教育投資は、事が起こった時のコストに比べると知れています。従業員の意識が高まれば、将来の彼ら自身にも恩恵があるわけで、効果があると思ったね」

「W病院とモラロジー研究所は関係があるのですか」

「そうだよ。モラロジー研究所は全国に支部を設けているが、W病院もこの地区の支部になって医院長夫妻ともども熱心な会員で活動しています。病院の敷地内にモラロジー会館を建て、その舞台上に『修天爵而人爵従之(天爵を修めて人爵これに従う)』と書かれた扁額が掛けられている」

「どういう意味ですか」

「これは医院長が座右の銘にしている言葉ですが、天爵は天の道、天の道とは誠の道、誠の道こそ人の道だということです」

「含蓄のある言葉ですね」

「天爵は最高の道徳を実行することによって培われる最高の品性のことで、神の前における最も高貴な位階です」

「最高の道徳を実行することが、いま一つ理解できません」

「そうだね。難しいことだね。私が聞いて理解したところによると、陰徳を積むことが天爵です。つまり人間の品性を最高に高めれば、自然と人爵、すなわち名誉、カネ、地位などがついてくるという教えです」

「なるほどと思います」

「たとえば寄付行為でも、大きく名前を張り出し、あるいは立派な記念碑を立てて見せているが、それは陰徳ではなく、カネを出して名誉を買っていると思われます。この場合は人爵を先に求めていることになります。人知れず、誰にもわからないように密かに心から感謝の気持ちで寄付することが、天爵だと医院長は説明してくれました」

「立派な医院長先生ですね」

「そうだね。モラロジー研究所がそういうことを教えているのだと思います。もう少し言うと、まず、心で感謝して後に報恩の行為がある。時として報恩があって感謝する人がいますが、それは逆だという教えです」

「実際に実行するとなると難しいですね」

「モラロジーでは実務的なことを教えてもらえるので、従業員の教育には役立ちます。医院長夫妻は研究本部での講習会にも参加し、職員も派遣するなど熱心です。叔父さんはそこまではできないが…」

「そうですか。病院への信頼も高まりますね」

「それが狙いだと思うが、駐車場のクルマの多さを見てもわかるが、この地方では見られない。つまり人気があるのだろうと想像できます」

「そうですね。医院長さん一代でつくられたということですが、どのようなキャリアーの方ですか」

真三は以前、読んだ雑誌に書かれていたインタビュー記事を思い出しながら舞に話し始めた。

―彼のお父さんは船会社に勤めるサラリーマンだった。その後、結婚を機にこの土地で家庭医薬品の配置薬販売の会社を設立した。彼が小学校二年生の時、母親が急逝した。母親の愛情を一番受けたい時に、永遠の別れを体験した。これが一種のトラウマとなり「将来は医者になって病魔から人々を救う道に進もう」と幼い脳裏に漠然とではあるが、焼きついた。

「病院に着いたので、ここでもう少し続きの話をしよう」

「はい」

勘萃の『さる年の前座噺』

藤間　勘萃

まずは開口一番、さる年の前座でございます。

さて、手前どもで申します「胸を借りて」…昨今ではコラボレーション（＝コラボ）というのだそうで。さしあたりこの拙文なんぞも「ちたろまん × 勘萃」てな具合になるんでございましょう。

そこで本日、皆さまには、嬉々としたさる年の「おあと、おめあて」お楽しみに、節操のない勘萃が繰り広げますコラボの話に、しばしのお付き合いを願っておきます。

maru（神田 葵）×勘萃

シンガー・ソング・ライターの彼女が作ったポップな曲を、バッハ仕立てで伴奏するコラボ。

端唄「京の四季」を彼女がピヤノで弾き歌うと、歌詞はそのままなのに、メロディーは端唄から遠く離れて、maruのオリジナル曲に。絵描きでもある彼女は勘萃の顔にラクガキもしてくれます。

サロン・ド・マチロン×勘萃

扉を開けて中へ入ると、今がいつの時代なのか、ここがどこの国なのか分からなくなってしまうカフェ。

毎週月曜の昼下がり、あたしはそこでバッハを弾き、落語をし、踊った。気の置けない相方を連れ立ってのこともあったし、ご常連の朗読に音楽を添えさせていただいたりもした。

そこには、お客さまと物静かな店主との親密な語らいと、店主お手製の料理や洋菓子があった。豚肉のブレゼ、牛頬肉の赤ワイン煮、飴色玉ねぎのキッシュ、パイナップルのクリームチーズタルト黒胡椒風味、富有柿のタルト…。

藤間勘萃（柴 信次）

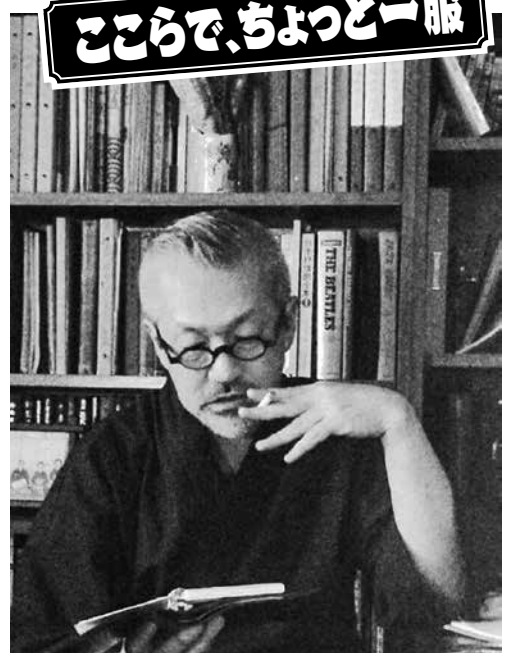
1958年、名古屋に生まれる。
高校在学中より舞台に立ち、名古屋音楽大学にて作曲を専攻する。
20年にわたる大学での教職を経て現在は…

▶作／編曲家（柴 信次）として…
オペラ、ミュージカルから演歌までを幅広く手掛ける傍ら、『ライリッシュ・オカリナ連盟』と『琴修会』の音楽顧問を務める。

▶演奏家／日本舞踊家（宗家・藤間流名執）として…
NHK教育『日曜美術館』、NHK開局70周年『花の舞・花の宴』などの放送や舞台に数多く携わる。

1980：中部日本ギター協会
『協会賞』
1984：日本ギタリスト会議
『最優秀新人賞』
1984 ～ 2003、2008：
日本福祉大学講師

ここらで、ちょっと一服



芸に出向かない日には、アトリエで作曲や編曲の〆切に追われたり、芸の仕込みをしたりの年中無休。

それでも何でも、アトリエで連れ合いと昼間っからウキスキーを舐めたり、ばかっ話に笑い転げたりするくらいの一服はできるのでございますよ、へえ。ときには、半日休暇を組み合わせての一泊温泉旅行へ。

連れ合い × 勘萃♡

落語×勘萃

ここんところ、舞台で演目を始める前に落語を添えている。落語のことが好きすぎるから、持ち時間のほとんどを使っちゃうこともしばしば。

音楽と落語は似ている。たとえば主旋律のパートは主人公の「八つぁん」、主旋律とハモるパートは八つぁんに寄り添うお上さんの「おさきさん」、オブリガート（音による飾り付け）のパートは八つぁんと喧嘩したり仲直りしたりする隣の「熊さん」、伴奏のパートは「長屋の人々」。

音楽も落語も、これらを上手に演じ分けないといけない、桂文楽や古今亭志ん生や金原亭馬生（女優の池波志乃さんのお父つぁん）や柳家喬太郎みたいに。

池田ゆり×勘萃

オペラ歌手とのコラボは、ときにビオラやチェロが加わっての一座になるのでございます。オペラ歌手とバッハ弾き…それじゃあコラボというより、ただの共演じゃないかって？ いえいえどうして、一オクターブ以上高い音域で歌われるオペラ風の端唄「京の四季」を踊るときなんざあ、くらくらしちゃうんでがすよ。

アンサンブル・フレンズ×勘萃

仲良し中学生の吹奏楽団を日本舞踊家が指揮した。

彼／彼女たちは、真夏の野外ステージでも、大きなホールでも、夏祭りでも、ハロウィンでも、きらきらとしていた。

もっと言うなら…彼／彼女たちは「がぶり寄る果敢な相撲取り」だったし、あたしは「扇子を振り回しながら逃げ惑う弱虫な行司」だった。

わが心のうちなる横井園生

かれから指揮を大学で教わった。

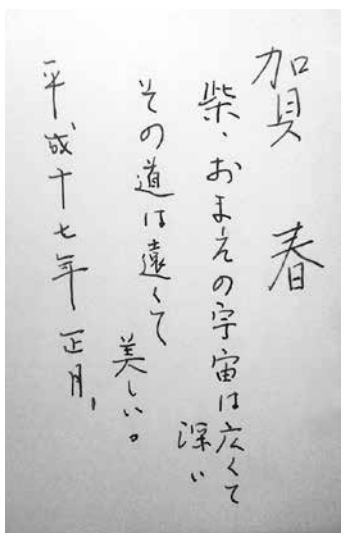
いつも新たな感嘆と畏敬の念をもって
心を充たすもの、それは天上の星とわが心の内なる道徳律。

かれの最初の講義は、哲学者カントの美しい言葉から始まった。

あたしが卒業して間もなく開いた演奏会でのこと。終演後のロビーで、あたしがプライベートで師事していたK先生をかれに紹介する場面。K先生が「うちの弟子が四年間お世話になりました」と挨拶しようとするのを遮ったかれは、「うちの柴が、いつもお世話になっております」と言うのだった。「音楽大学の学部長」が「街の音楽の先生」に礼節を尽くしたこの瞬間のことは、今もなお、あたしに刻まれている。

かれは、後になっても、折をみてあたしの舞台に足を運んでくれた。そして、その度、長い感想を書き送ってくれた。

ある年の年賀状には、こう書かれていた…。



ライリッシュ・オカリナ連盟×勘萃

音楽顧問として、この一年のうちに、愛媛（二回）～高知（二回）～鹿児島（三回）～福岡（二回）～金沢（二回）～沖縄～大阪～宮城～福島を巡って、あたしが編曲した曲を演奏会や講習会で舵取りをした。

あたしは作曲家なのであり指揮者というほどの者ではないから、指揮棒を使うのは、おこがましい。着物で扇子を振り回す、言わば江戸前の指揮をする。だって、それって常識でしょ？

音楽顧問が扇子で指揮する…コモンセンス！

おあとが宜しいようで。

作り手と使い手を結ぶ工芸の森

方円館

見世　広場　工房
SHOP PLAZA LABO

画廊　市場
GALLERY MARKET

〒479-0003　愛知県常滑市金山字上砂原123　とこなめ焼卸団地
TEL 0569－43－7101　FAX 0569－43－7104
E-mail hoenkan@ceramall.or.jp

Cafe
Shop
建築・民家再生
Gallery
家具工房

白竹木材（株）

ハク　タケ　モク　ザイ
〒447-0863　Email.hakutake@katch.ne.jp
碧南市新川町6丁目8番地　TEL.0566-42-3266

電動ロクロコースもあります。親切、丁寧に指導いたします。

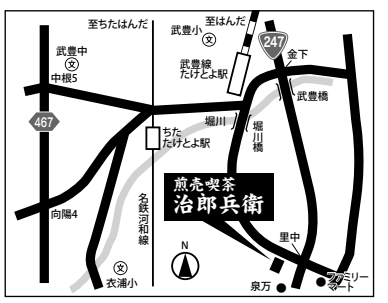
まるふく
Ⓟ大駐車場完備
〒479-0832　愛知県常滑市原松町6丁目66番地の1
TEL〈0569〉35-2209　FAX〈0569〉34-5745
●年中無休　●営業時間　AM9:00～PM5:00

【施設のご案内】
まるふく
1F●やきもの展示即売
●『おとうふ工房 いしかわ』
とうふ、パン、きらずあげ等 販売
2F●110名の陶芸教室
●電動ロクロコース 絵付け 手ひねり等

自家焙煎の
スペシャルティコーヒーに出会える店

●営業時間／8：00～17：00
●定 休 日／火・水曜日

じろべえ
治郎兵衛
〒470-2544　愛知県知多郡武豊町里中128-1
TEL.0569-72-0160　FAX.0569-89-6018



※里中の交差点西に2軒目

Quality Foods

イシハラフードは　お客様と共に
「安心」「安全」「おいしさ」を食品を通して考えています。

ISHIHARA Quality Foods

確かな味、信頼の品質、地元商品の育成。

ジェム電子水を使った手作りパン＆クッキーの店

GRANPIAN HAND MADE GOODIES ORIGINAL
パン工房 グランピアン

わたしたちには「こだわりの商品」がたくさんあります。（株）イシハラフード・常滑店 ☎(0569)35-5355 正月は1月1日より営業いたします。

恒例の白老
酒蔵開放のご案内
酒蔵弁当好評受付中
古式伝承 白老

日時／2月27日（土）2月28日（日）午前10時～午後3時
入場料500円（お土産付き）　名鉄常滑駅より無料送迎シャトルバスあり
詳細は http://www.hakurou.com

特報 ゆっくりお買い物がしたい方のために
先取販売デー 26日（金）午後1時～午後4時
＊26日は入場無料ですが、お土産、展示、見学、槽口搾りたての試飲、送迎バスなどはありません。

澤田酒造株式会社　常滑市古場町4丁目10番地　TEL0569-35-4003

手造り陶雛大展示中

二階ギャラリーは陶雛でいっぱい。
ぜひ、ご覧ください。
3日から営業します。

花器専科 やまもと
〒479-0003
常滑市金山字上砂原105番地
とこなめ焼卸団地セラモール
TEL〈0569〉43-7181
FAX〈0569〉43-7191
営業時間 AM10:00～PM5:00

楽しい旅のパートナー

㈱名鉄知多バス旅行

会員募集　かもめツアー
かもめツアーセンター
☎0569-24-3337
☎0569-21-5230
半田市広小路町128番地

(有)知多エッグ

知多の新鮮たまご
発酵ケイフン

(有)知多エッグ
知多郡武豊二ツ峯380
TEL0569-73-6341

葬儀のことなら…霊柩車から香典返しまで

誠意と真心であんしんのかけはし
CSK葬祭・瑞雲殿
常滑・青海

(株)シイエスケイライフ　常滑市北条1-34
電話〈0569〉35-2785　フリーダイヤル 0120-33-5909

クロスメディアを総合力でプロデュースする

印刷・デジタルメディアのエキスパートとして

地域のみなさまと共に歩み、今年で創業130年。
時代の遷り変わりと共に、現在は印刷をベースとしながら、
お客様の広報・販売促進をはじめ、デジタルメディアの
あらゆる領域までを全力でサポートしています。

P.T.C. GROUP
半田中央印刷株式会社
〒475-0032 愛知県半田市潮干町1番地の21
TEL 0569-29-2525（代）　FAX 0569-29-4500
http://www.handa-cp.co.jp
●プリ・テック株式会社 ●プリテックメディア株式会社 ●トーヨー印刷株式会社

総合印刷物（PR・SP・IR）の企画・プランニング・デザイン・印刷・加工・CI・VI・WEBコンテンツ・動画コンテンツ・撮影・イラストレーション・デジタルアーカイヴ等の企画・制作

知多四国めぐりのお供にどうぞ
納経帳をはじめ、弘法参りの関連書籍を販売しています。お電話にてお問い合わせください。

美の回廊 Vol.19

水野 伊津子 「絵描きって最高!」

ヨーロッパでテロが起きています。
私が愛するあの美しい街が標的になって何の罪もない人たちを恐怖に陥れています。
どんな主義主張があるにせよ暴力によって相手に脅威を与えるということはあってはならない。
そんな正義は存在してはならないのですから…。

ヨーロッパで絵を描いていると、人々は大変好意的です。
遠慮がちとか配慮という言葉を知らないのか?と思うくらいのフレンドリーさで話しかけたり、世話を焼いてくれます。
例えば、「お前はここを描いているが、向こうの橋の上から見てみろ!ずっと美しいぞ。俺は生まれた時からこの村に住んでいるんだから」「あなたの絵には、窓が一つ足りないわ。だってここに出てくる家は私の家なんだから」と言ってくれたり、自宅の庭に招き入れて描かせてくれたりした。
ある時は5つ星ホテルに行ってバルコニーから絵を描きたいと言ったら、Tシャツジーパンの私たちを快く案内し、レストランの眺めの良いテラスで描かせてもらったこともあります。申し訳ないのでココアを一杯だけ注文しました。長くヨーロッパに行かれている師匠のO先生いわく、ヨーロッパでは絵描きは尊敬されるのだそうです。
ルネッサンス期以降、肖像画を描かせたり風俗画を描かせたりと、裕福な中産階級の生活を描き分けるには画家にも教養と身分がいるようになり、その必需によって地位が向上したのでしょう。
そういったわけで、汚い恰好をしていてもどこにでも入れてくれるというわけです。

現場でのスケッチになぜこだわるのかを書きましょう。
前の会話に窓が一つ足りないと指摘されたことが出てきました。それは構図上、建物を簡略化したり、細くしたり高くしたりまた増やしたりして、自分の絵を作るからなのです。それは現場でこそ構図を構築できるからで、写真で描いてもうまくできないのです。
自分の心と目のフィルターを通して描くと風景はただの風景ではなくなり、だからこそ簡単なスケッチでも訪れた場所を描いておきたいものです。

海外へ出かけるときは、実際私など、日本で仕事をしている時よりうんとラフな格好で行きます。
捨ててくるような運動靴、現地のランドリーで洗っても惜しくないよれよれのTシャツや肌着で時には地面に座ったり、塀にもたれたりしながら絵を描ける格好です。それに金持ちそうな格好をしていれば目も引くし、狙われやすくなるからです。
これから海外旅行をお考えの方には、注意事項やアドバイスを少々。
日本は多分世界で一番清潔で親切で安全な国です。
他の国は違うのだという事を知りましょう。
まず、夜は出歩かない。昼間でも一人では路地や人気のないところへは行かない。
街を歩くときは貴金属(特に高そうな時計やネックレス指輪)をつけない。
ブランドバックを持っていかない。
後ろのポケットに財布を入れない。バックから札束を出さない。小銭と札入れを分ける。
お札は一枚一枚のばして渡す。(偽札だと思われるからです)
基本的にサングラスをかける(紫外線から目の予防もありますが、キョロキョロしていかにもおのぼりさんという目の動きを見せないため)
レンタカーを借りてまわるという方は、ドライブインでは車は見えるところに止める。
車の中に荷物を置かない。

どんな所へでもマナーと節度を持って行動すれば楽しい旅が待っているといえます。
Have a nice day!

まさにこのテラスから描かせてもらった
アルコスデラフロンテラのパラドール/スペイン

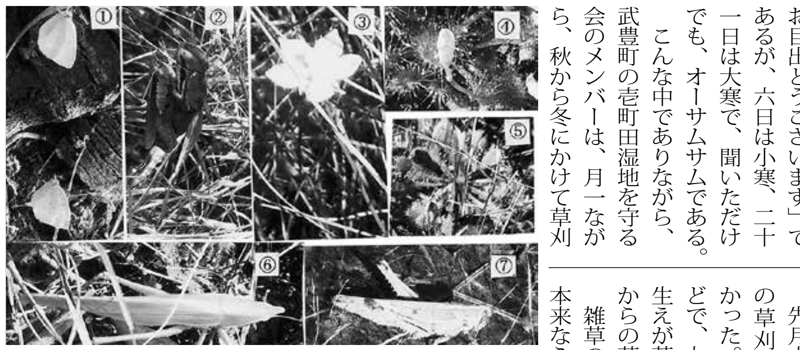
パラドールでのスケッチを基にした作品
「残像」F８水彩

＊パラドール(Parador)とは、古城や貴族・領主の館、あるいは由緒ある修道院を一流ホテルとして整備したスペイン国営のホテルチェーンです。芸術品の溢れる豪奢な古城や、歴史ある重厚な修道院で、中世の優雅な王侯貴族気分に浸りつつ、一流シェフの郷土料理に舌鼓を打つ

知多の動植物雑記（三二八）

原　穣

　一月を迎え、「明けまして、お目出とうございます」であるが、六日は小寒、二十一日は大寒で、聞いただけでも、オーサムサムである。
　こんな中でありながら、武豊町の壱町田湿地を守る会のメンバーは、月一ながら、秋から冬にかけて草刈りの予定日。
　先月十二月も、第一土曜の草刈り日は、朝から寒かった。集合人数は七名ほどで、九時半には、雑草の生えが著しいB湿地の北部からの草刈りが始まる。
　雑草の生えが著しいので、本来なら草刈り機で、バリバリバリとやれば、手っ取り早いだろうが、前にも書いたと思うけど、草地の間を分けて見れば、コモウセンゴケが生えていたり、時にはウメバチソウの白い花が、枯れ草の間から白い花を出して、美しく輝いている。
　加えて、いろいろな虫が、鎌で枯れ草を刈っていても、草間からピョンと出て来たり、中には、「私の住み家をこわさないでよ」とばかりに、じっと、こっちを見つめている。これじゃちょっと草を残してやらなきゃと思ったりするものである。
　でも、壱町田湿地は、他では余り見られない湿地の植物を保護する場所で、落葉や枯草が湿地に溜まると、湿地の水が富栄養になり、湿地の植物を枯らしてしまうので、枯れ草は刈り取り、落葉と共に除去しなければいけない。
　だから冬の作業は結構大変なんです。
　でも楽しみは、いろいろな植物の冬越しの様子や虫さんに出合えることかな。
　先月会った虫さん、草花は、①キチョウ　②コバネイナゴの♂♀　③ウメバチソウ　④トウカイコモウセンの葉の横に、ミミカキグサの蕾が。⑤緑色のトウカイコモウセン　⑥クビキリギス　⑦クルマバッタ等々。



寒さに負けず、虫、花いっぱい

ちょっとおじゃまします

千葉 光広 さん

　「好きでやらなきゃぁ、この仕事はやる意味がない」と、趣味で始めた陶芸を10年程前から本職とした。常滑で工房も構えた。工房は自分だけのお気に入りアートの空間で心地いいようだ。
　若手作家と交流し、刺激を受けているという。この環境に満足しているし、本当に幸運だと思っている。作る環境と、人が集まる環境は常滑の財産だという。
　小さい頃から手先は器用だった。物を作ることは得意だった。今はティーポットを中心に作陶している。そのティーポットは白化粧をした柔らかな曲線で、女性の優しさをイメージさせる。洗練されすぎない、力の抜けたムードが好きだと、20代30代の女性に人気だという。少し上質なものを……という人が求めてくれるという。どことなくノスタルジックなティーポットでも、すんなりとなじむのは、白化粧の色彩のトーンなのだろうか？迷わず手に入れてくれる人々との出合いが嬉しいという。

　今までに3回の個展を開いた。その時の最良のものを作ろうと心掛けている。個展には毎回、訪ねてくれる人がいる。1ケ月前の個展では、自分の作りたいものとお客さんの求めるものがピタッと一致したと、感想を話した。イメージしたものと、技術的なものが一致したティーポットは、好評だったという。
　千葉さんは今、白い釉薬に引き込まれている。焼き方によっても、この質感はひと味違う趣きがある。それぞれに個性が光り、だから釉薬と焼成の最適な関係の追求はやめられないという。また、黒い釉薬の質感も引き続き挑戦していきたいとも話す。
　趣味は音楽鑑賞と読書。（赤井 伸衣）

若竹俳壇

作品募集　毎月十日までに葉書で発行所へ

憂国忌今の政治を如何にせむ　吉田ひろし
こだわりの糖度安納藷を焼く　斉藤浩美
白壁の土蔵眩しき冬日向　加藤久子
寒霞渓紅葉谷を下り見る　杉江民子
新聞に焼芋包み母見舞う　塚本千鶴
短日や早寝早起き健康に　関 里美
冬夕焼たちまち幕を下ろしけり　片岡光子
捨て難き文を束ねて年惜しむ　谷川と志江
お日待ちや井戸端話し寒椿　服部窯平
高木の銀杏黄葉のはらはらと　山中博子
寄植の鉢をほめ合ふ師走かな　村井範子
混浴の冬の由布院立寄り湯　竹内艶子
廃屋や去り人浮かぶ蔦紅葉　村井みさを
開戦日敗戦までの一里塚　中尾節也
野間崎の外は荒海初しぐれ　古川義高
荒波に負けてはおれぬ野水仙　古川三恵子
嫗寄り昭和ばなしや蜜柑むく　久田笙子
大数珠の触れれば高音冬来たる　竹内三千彦
着ぶくれて主人と共に笑いたり　岩田つま子
走り根をかくす落葉の裏おもて　杉山和美
風にのり山茶花の紅散り急ぐ　平野紀江
百歳を生き切る母の小春かな　磯村美耶子
猫じゃらし遊具に下校仲間入り　谷川利子
色づいた笑くぼ可愛い秋の顔　大高一男
しののめの光背に冬紅葉　江端久恵
佗助や一日成す事箇条書　桑山撫子
五箇山にこきりこ節や雪晒し　清水ドラ吉
醍醐寺の五重の塔や紅葉映え　杉江タエ
染まるだけ色を尽して山眠る　冨田悦子
渋柿も熟れて野鳥の餌所　林 京子
朝霧や墨絵の如く山描く　藤井文月
城下町津山の街に紅葉映え　中山洋子
長命の伯母の逝去や枇杷の花　浦崎ひとみ
振袖が玉砂利にふれ七五三　柴山庄山
あらたまの庭の千草も緊張す　中村洋子

いべんと

ケットボール競技・三十日(土)、三十一日(日)

◎青海公民館
▼子ども文化教室Ⅲ「子どもまんが教室」・二十三日、三十日(土曜日・全2回)午前十時～正午　内容　漫画家が使う道具や画材を使って、イラスト作品を作製する　講師　日本福祉大学漫画研究会ぴのきおの皆さん　場所　青海公民館　学習室1　対象　市内在住の小学4～6年生　定員　二十名(抽選)　材料費　五百円(当日集金)　持ち物　筆記用具　申込期限　十三日(水)　申込み・問合せ　生涯学習スポーツ課
▼ランプシェードを作りましょ・三十一日(日)午後一時半～同三時　内容　ろうそくのようなLEDランプと風船を使って自分だけのランプシェードを作ります　場所　青海公民館　対象　小学3年生以上　定員　十名(先着順)　参加費　五百円／1個(当日集金)　申込期間　五日(火)～二十九日(金)　問合せ　青海公民館　☎43－6622
▼新春　凧づくり大会・二十四日(日)1部午前十時～、2部午後一時～、3部午後二時半～(工作時間はそれぞれ約60分)　内容　手作り凧で凧揚げをします　場所　青海公民館　ふれあいホール　対象　3歳～小学生(未就学児は保護者同伴で工作して下さい)　定員　なし　参加費　二百円(当日集金)　持ち物　コンビニやスーパーなどでもらえるビニール袋を一つ(長さ30㎝以上必要、ただし手持ち部分は除きます)　申込み　五日(火)～当日まで　問合せ　青海公民館

◎知多市こども未来館 ☎43－6622
▼創作工作「たこづくり」・五日(火)～三十一日(日)の午前九時～午後四時半　内容　ダイヤ型に切ったポリシートに絵を描き、凧を作ります　材料費　一個百二十円
▼季節工作「せつぶんかざり」・五日(火)～三十一日(日)の午前九時～午後四時半　内容　クッション材や和紙などで作った恵方巻きに鬼やお福さんの顔を張り、壁掛けなどを作ります　材料費　一個百円
▼ちっちゃないろあそび「まるとさんかくとしかく」・二十日(水)～三十一日(日)の午前九時～午後四時半　内容　染料をつけた丸と三角と四角の判を布に押して楽しみます　材料費　一枚五十円
▼いろあそび「ゴールド色でそめよう」・二十日(水)～三十一日(日)の午前九時～午後四時半　内容　模様を付けた布を金色に染め、新年を祝いましょう　材料費　一枚二百円～
▼草木染め「きいろをそめよう」・二十日(水)～二十二日(金)の午前九時～午後四時半　内容　黄色に染まる自然の染料を使っていろいろな黄色を楽しみます　材料費　一枚四百円～(三十枚限定)

◎ギャラリーCera（常滑市観光プラザ）
▼杉江幸治　陶展・八日(金)～十八日(月)午前九時～午後五時半
▼女子十一陶房展―春が来た！―・二十二日(金)～二月一日(月)午前九時～午後五時半

◎ギャラリーとこなめ（常滑市陶磁器会館内）
▼一菁陶園展・八木孝幸・七日(木)～十九日(火)午前九時～午後五時
▼招福猫舎初市・二十一日(木)～二月二日(火)午前九時～午後五時

◎小ギャラリーとこなめ（常滑市陶磁器会館内）
▼ギャラリー煙　新作展・七日(木)～十二日(火)午前九時～午後五時
▼青天窯グループ展・十四日(木)～二十六日(火)午前九時～午後五時
▼手しごとマルシェ展8・二十八日(木)～二月二日(火)午前九時～午後五時

◎方円館
▼アルバート・サスラー陶展・～二十日(水)
▼片岡秀美　陶展・二十二日(金)～二月十一日(木・祝)

◎武豊町立図書館
▼武豊町小中学校書写作品展・九日(土)～二十一日(木)
▼本のハッピーパック(みんなが楽しめる本が三冊入った福袋の貸し出し　どんな本が入っているかは　開けてからのお楽しみ♪)・五日(火)　福袋数　三十袋(貸出は一袋／人)
▼えほんかるた大会・十日(日)午前十一時～　定員　十五名(年長～小学三年生くらいまで)

◎武豊町中央公民館
▼パソコン広場・七、十四、二十一、二十八日各(木)午後一時半～同四時半　問合せ　NPO知多ネット　鈴木☎74－0125
▼パソコンわいわい相談室・九、二十三日各(土)午後一時半～同四時　問合せ　NPO知多ネット　田中☎090－2612－1990
▼武豊町消防出初め式・十日(日)午前九時半～同十一時半　武豊町中央公民館東広場にて
▼親業体験！学習会・十二日(火)午前九時四十五分～正午　批判しないで、共感的に話を聞く練習　日常生活を振り返り　気が付いた事、困っている事など自由に話し合う　講師　親業訓練協会認定インストラクター　参加費　千円　問合せ　親業サークル稲葉　☎72－7138　※当日参加自由
▼家庭教育セミナー「適応性を育てる家庭教育」子育てに関する学習会と質疑応答・十二日(火)午前十時～正午　参加費　無料　問合せ　知多家庭教育研究会　山下☎72－1902
▼大人の教養力アップ♪「新聞の読み方・活かし方(初級編)」講座・三十日(土)午前十時～同十一時半　講師　高木恵美子さん　定員　十六名　受講料　二百五十円

◎武豊町民会館　ゆめたろうプラザ
▼レゴ・ロボット製作教室☆上級・三十日(土)、二月六日(土)、七日(日)各午前十時～午後四時(計三回)　定員　六名(レゴ・ロボット製作教室中級修了者)　講師　伊藤勤さん　参加料　無料
▼アルケミスト&BBBプレミアムライブ・二月六日(土)午後五時半開演　演奏曲　あの空／聖者の行進ほか　チケット好評発売中　問合せ　つちえ☎090－3685－7485

◎武豊町総合体育館
▼第十五回武豊ニューイヤー駅伝大会　武豊緑地グランド周辺コース・十日(日)
▼第十七回ゆめたろうスマイルマラソン大会・三十一日(日)

◎長尾児童館
▼劇をみよう・十七日(日)午後一時半～同三時　要申込
▼豆まき会・三十一日(日)午後一時半～同三時　要申込

◎くすのき児童館
▼お正月遊びをしよう・十六日(土)午後一時半～同三時　要申込
▼豆まき会・三十一日(日)午後一時半～同三時　要申込

◎おおあし児童館
▼豆まき・三十一日(日)午後二時～同二時半

◎富貴児童館
▼お正月遊びをしよう・十一日(月・祝)午後二時～同三時　要申込
▼豆まき会・三十一日(日)午後二時～同三時　要申込
十七日(日)～

◎半田空の科学館
▼デジタルファインアーティストKAGAYAさんの素敵な作品に触れてみよう！「KAGAYAアートと星めぐりの旅」～銀河鉄道の夜～・一月十六日(土)～七月十日(日)午前九時～午後五時　自由入場　無料
▼一月の星見会「オリオンの大星雲をじっくり見よう！」星が誕生している現場オリオン大星雲で赤ちゃん星を見つけよう・十六日(土)午後六時半～同八時　参加費　大人三百円　小人二百円　定員　六十名(小学生以上)

◎碧南白竹木材㈱　白竹ギャラリー
▼大人のための書道「写経&美文字」・八日(金)午後一時半～同三時半　定員八名／回　参加費　写経　二千五百円／回　美文字　三千円／回
▼白竹パーティー"睦月の集い"～飛鳥の会代表　松田仁氏「しの笛　演奏」～・二十三日(土)午後七時～同九時　会費　二千円　定員　四十名　要予約

わが家のニューフェイス

武藤充希（2才3ヶ月）　武豊町北中根

写真・文　武藤幸代

充希くん、2歳の元気な男の子です。とってもはずかしがり屋さんです。でも、自分で靴を履いて保育園に出発!!

先生とお友達と遊ぶのが大好きです。

すぐ泣いてしまいます。お父さんのお休みの日は、お母さんにもなかなか会えません。まだまだ、お兄ちゃんですね。赤ちゃんとご挨拶できるかなあ？その日が楽しみです。

愛とMy Family

服部陽向（6才6ヶ月）　陸（3才9ヶ月）　常滑市飛香台

写真・文　服部恵

車やブロック、戦いごっこをして遊んでくれて毎日とっても楽しいよ。よくけんかもするけれど、僕はやさしいお兄ちゃんが大好き！僕もお兄ちゃんみたいにかっこよくなりたいな。4月からは年少さん。どきどきするけど、お友達もたくさんできるといいな。

こんにちは。りくです。僕には3つ年のはなれたお兄ちゃんがいるんだ。一緒にがんばるぞ。

人と人とをつなぐ
『かけ橋』になりたい

タオル・繊維商品及び輸入雑貨等総合卸
名城商事株式会社
愛知県名古屋市中川区乗越町1丁目37-3
TEL〈052〉362-1531（代）

ヨーロッパアンティーク展
2016年1月27日㈬→2月9日㈫
※1月31日㈰は18時に閉廊させていただきます。
※2月1日㈪は休業させていただきます。
※最終日は17時に閉廊させていただきます。

1月27日㈬→31日㈰
「アンティーク蚤の市」
2月2日㈫→9日㈫
「エミール・ガレ＆ドーム兄弟」
アール・ヌーヴォー、アール・デコを代表するエミール・ガレ、ドーム、ルネ・ラリックなどのガラス工芸品やマイセン、K.P.M.、セーブル、ウィーンなど、王立窯を中心にしたヨーロッパ名窯の陶芸作品、気品溢れるアンティーク・アクセサリーなど、19世紀から20世紀にわたる西洋骨董の逸品をお楽しみください。

エミール・ガレ　松樹文大花器
［20C初 仏 高さ46.3 cm］

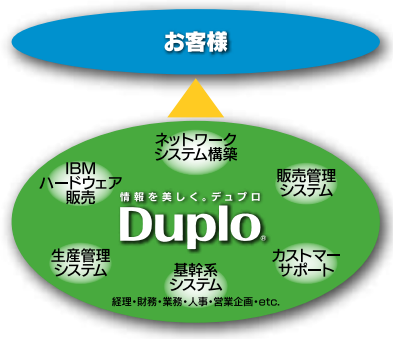
名鉄百貨店本店［本館］
10階クローバーサロン
お問合わせ＝052-585-2841

名鉄ミューズカード　新規会員募集中!!
meitetsu 名鉄百貨店
〒450-8505
名古屋市中村区名駅1-2-1
Tel.052-585-1111
www.e-meitetsu.com

デュプロ販売株式会社（名古屋）
東海・北陸地区発売元

デュプロは
コンピュータネットワークを活用した、
お客様の新しいビジネススタイル
“e-BUSINESS”を提案していきます。

情報を美しく。デュプロ
Duplo®
from print to documents



デュプロ販売株式会社
〒460-0015 名古屋市中区大井町4番19号　TEL〈052〉321－2020